

平成29年9月8日

保護者 様

深谷市立明戸小学校
校長 横田茂男

平成29年度埼玉県学力・学習状況調査結果について

今年度1学期に4～6年生を対象に実施した埼玉県学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。個々の児童の様子については、すでに個別面談でお知らせしていますが、本校と埼玉県とを比べ、優れている点や課題となる点についてまとめました。この結果を参考に、今後の指導に生かして参ります。

平成29年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(明戸小学校)

平均正答率

(単位%:数字は、満点を100としたときの正答の割合)

年度	教科 学年	国語			算数		
		小4	小5	小6	小4	小5	小6
H29	明戸小	65.7	65.5	72.5	59.6	65.6	69
	県	67.3	67.6	68.2	61.8	61.6	62.3

質問紙調査より (一部抜粋)

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※(単位%:数字は、「そのとおりである」「どちらかといえばそのとおりである」を合わせた割合)

	質問事項	小4		小5		小6	
		明戸小	県	明戸小	県	明戸小	県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	86.9	84	97.4	87.6	95	89.3
	・あいさつをすることができる	86.8	81.1	97.4	82.1	92.5	82.1
	・やさしい言葉づかいができる	94.7	84.1	94.2	89.4	95.5	88.6
学習習慣	・家で学校の宿題をしている	97.4	94.8	100	97.2	100	97
	・家で、授業の予習や復習をしている	73.7	70.9	97.4	72.1	80	71.7
	・平日、学校以外に1時間以上勉強している	55.3	54.3	76.4	58.4	85	64.7
教科への関心	・勉強は好きだ	92.1	76.9	92.8	71.8	85	65.1
	・勉強は将来の役に立つ	94.7	88.7	92.1	88.8	97.5	92
	・学級での生活は楽しい	89.5	92.9	100	91.7	97.5	91
その他	・自分には良いところがある	78.9	76.8	84.2	76.3	82.5	79
	・将来の夢や目標をもっている	86.8	89.6	92.1	91.2	97.5	87.5
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	73.7	78.9	89.4	82.2	90	79.3
	・地域の自然や歴史に関心をもっている	73.7	69.6	89.4	71.3	87.5	67.5

明戸小の「よかった点（○）」と「課題（●）」

【国語】

- 6年生の正答率は、県平均を上回る正答率です。
- どの学年も言語に関する事柄の正答率が高くなっています。
- 4年生と5年生の正答率は県平均をやや下回ってます。
- 4年生は条件に沿って、理由を挙げながら自分の考えを書くことがやや苦手です。
- 5年生は文章の段落構成を理解することがやや苦手です。

【算数】

- 5・6年生の正答率は県平均を上回る正答率です。
- 基礎・基本的な計算や図形の知識理解や技能は高いと言えます。
- 無答率が県平均より低い傾向が見られます。
- 4年生の正答率は県平均をやや下回ってます。
- 算数の学習で学んだ事を身の回りのことに置き換えて考えることがやや苦手です。

【質問紙】

- ほとんどの項目で県平均を上回っています。
- 靴そろえ、あいさつ、言葉づかいなどの生活習慣、宿題などの学習習慣が身についている児童がほとんどであり、家庭学習の時間は高学年ほど多くなっています。
- 学級での生活が楽しいと回答する児童の割合が高く、多くの児童が学級に対して好意的に捉えています。

課題への取組・改善策

【国語・算数】

- ・本年度、校内研究のテーマを「学習意欲をもち主体的に学習に取り組む子の育成」とし、職員で本学習状況調査の分析を行い、授業改善に取り組んでいます。

【国語】

- ・文意に即した読み取りができるよう、言葉を大切にした授業を行っていきます。
- ・表現力の向上を目標に、文に書き表したり発表したりする場面を取り入れています。
- ・視写・聴写、話の要点を書く活動などを取り入れています。

【算数】

- ・引き続き、学習に必要となる計算等の基礎基本の徹底を図っていきます。
- ・学んだ事を日常生活に生かせるように関連付けた授業を展開していきます。
- ・三角定規、分度器、コンパス、時計などの学習は、他教科や生活の中で繰り返し行い、定着を図っていきます。
- ・児童の考える時間や発表する時間を確保するなどし、一層授業を充実させていきます。

【その他】

- ・靴そろえ、あいさつ、言葉づかい、家庭学習についての指導は、教育活動に係る保護者評価からも、一層の充実が望まれています。保護者のご協力をお願いします。
- ・「学校がすき」と言える児童100%をめざし、学校・家庭・地域との連携を進めるとともに、教育相談や学級活動をはじめとする特別活動の充実に努めます。